

申請者氏名・所属・学年

森木 達夫 徳山・寺田研究室 博士前期課程 2 年

指導教員名

徳山 道夫 教授

国際会議名

Liquids Out of Equilibrium

出張先と日程

シドニー 2010 年 7 月 12～16 日

発表タイトルと著者

Molecular Dynamics Simulation Study of Simple Liquids with Different Soft-Core Potentials

本人写真



1. 研究発表の内容（「である」調で記述のこと）

一般によく使われているソフトコアポテンシャルおよび本研究で提案された剛体芯を有するソフトコアポテンシャルを有する単純液体について、分子動力学シミュレーションにより長時間自己拡散係数を計算し、その体積分率依存性および温度依存性を徳山の平均場理論と比較した結果、よく使われているポテンシャル系では理論と異なる結果を示すのに対し、提案されたポテンシャル系では体積分率依存性に関しては理論に従うことを明らかにした。

2. 今回の出張・発表で学んだこと

ポスター発表においては聞き手との双方向のコミュニケーションがしやすいため、限られた時間でどれだけ充実した議論ができるかが重要であると感じた。そのためにはまず発表内容を短時間で聞き手に理解してもらうことが必要であるので、英語で正しく要点を押さえてプレゼンする力と、聞き手が何を知りたがっているかを感じながらそれに合わせて話す力を身につけるべきだと学んだ。

3. 本プログラムへの提案・感想

本プログラムの支援により国際会議に参加させていただいたことで、世界で最先端の研究がどう進んでいるのかを知ることができ、視野を広げることができた。この経験は、今後修士研究を進めていく上でも企業で研究開発をする上でも極めて有用であると感じる。

4. 指導教員所見

森木君のポスターには、沢山の外国人が訪れ、活発に議論をし、丁寧に質問に答えていたのは、これが初めての国際会議発表という点においては満足のいくものであると考える。修論に向けてこれから更に良い研究成果を期待します。

5. 発表時の写真など

